

○平成31年度 各種分析調査 結果一覧

清掃工場 1号炉								
清掃工場 2号炉								
項目	単位	計測値					法規制値 (排出基準値)	
		R1.5.22	R1.6.19	R1.12.5	R2.2.19	年平均		
硫黄酸化物(SOx)排出量	m <sup>3</sup> N/h	0.54	0.31	0.38	0.44	0.42	K値 6.42 【注2】(80)	
硫黄酸化物(SOx)濃度	ppm	24	15	13	21	18		
窒素酸化物(NOx)濃度	ppm	168	159	160	167	164	250	
塩化水素(HCl)濃度	mg/m <sup>3</sup> N	100	100	32	59	73	700	
ばいじん濃度	g/m <sup>3</sup> N	0.008	0.005	0.003	0.006	0.006	0.15	
一酸化炭素(CO)換算値	ppm	31	16	21	22	23		
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	R1.5.23	0.11	R1.12.6	0.030		5	
		R1.6.20	0.10					
清掃工場 3号炉								
項目	単位	計測値					法規制値 (排出基準値)	
		H31.4.10	R1.7.17	R1.8.21	R1.9.18	R1.10.16		
硫黄酸化物(SOx)排出量	m <sup>3</sup> N/h	0.33	0.12	0.21	0.29	0.17	K値 6.42 【注2】(89)	
硫黄酸化物(SOx)濃度	ppm	9	4	6	9	5		
窒素酸化物(NOx)濃度	ppm	48	44	47	42	42	250	
塩化水素(HCl)濃度	mg/m <sup>3</sup> N	33	12	18	23	7	700	
ばいじん濃度	g/m <sup>3</sup> N	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.08	
一酸化炭素(CO)換算値	ppm	51	112	48	99	139		
項目	単位	計測値					法規制値 (排出基準値)	
		R1.11.20	R2.1.22	R2.3.2		年平均		
硫黄酸化物(SOx)排出量	m <sup>3</sup> N/h	0.20	<0.033	0.16		<0.19	K値 6.42 【注2】(89)	
硫黄酸化物(SOx)濃度	ppm	6	<1	5		<6		
窒素酸化物(NOx)濃度	ppm	48	52	36		45	250	
塩化水素(HCl)濃度	mg/m <sup>3</sup> N	22	4	9		16	700	
ばいじん濃度	g/m <sup>3</sup> N	<0.001	<0.001	<0.001		<0.001	0.08	
一酸化炭素(CO)濃度	ppm	159	30	84		90		
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	H31.4.11	0.00081	R1.9.19	0.0014	R2.1.23	0.0014	1
		R1.7.18	0.0020	R1.10.17	0.00058			
		R1.8.20	0.0015	R1.11.21	0.0020			

【注1】単位について

1. m<sup>3</sup>N(ノルマル立方メートル) = 気体の単位として用いられるもので、0°C・1気圧の状態として換算したことを示しています。
2. ppm(parts per million) = 濃度の単位として用いられるもので100万分の1(百万分率)を示しています。ちなみに百分率(%)に換算すると、「1ppm = 1万分の1%」となります。
3. ng(ナノグラム) = 質量の単位として用いられるもので、10億分の1gを示しています。
4. TEQ(毒性等量) = 各種のダイオキシン類の質量を、ダイオキシン類の中で最も毒性の強い「2,3,7,8-TCDD」の量に換算したことを示しています。

【注2】硫黄酸化物(SOx)について

硫黄酸化物の法規制値は、「K値 6.42」と定められており、排出基準量は「法規制値」と「測定時の湿り排出ガス量」をもとに算出されますが、「測定時の湿り排出ガス量」は測定毎に変化するため、硫黄酸化物の排出基準値も測定毎に変化することとなります。そのため、排出基準値(許容濃度)と硫黄酸化物(SOx)排出量を比較する数値として、法規制値の項目に、年平均の排出基準値を括弧書きで掲載しています。